

神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センターの概要

1. 開設者 国立大学法人神戸大学
2. 名称 神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター
3. 所在地 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目5-1
4. 敷地面積 6,191.16 m²
5. 建物延面積 2,665.11 m²
6. 病床数 一般 120床
※なお、開院初年度は30床とし、年度ごとに充足する計画である。
詳細は後述
7. 標榜診療科（予定）
外科、食道胃腸外科、肝胆膵外科、呼吸器外科、泌尿器科、
耳鼻咽喉・頭頸部外科、整形外科、麻酔科、内科、放射線科、形成外科
8. 予定年月日 平成29年4月1日
9. 開設の目的、事業、近隣医療機関との連携について〈神大資料1, 2〉

(1) 目的及び概要

神戸大学は、神戸市が中心となり推進する神戸医療産業都市との連携を強化するため、平成28年3月に閉院した、神戸国際フロンティアメディカルセンター（KIFMEC）の建物を活用し、先端のがん医療の推進、次世代医療、新規医療機器の研究・開発並びに国際的な医療教育を行う一体型施設を設置し、地域の医療体制の充実を図る。

(2) 事業

- ・がんに関する先進的外科治療の推進
- ・先進的治療・革新的医療機器の開発拠点
- ・医工連携の推進拠点
- ・国際医療機関との先進的医療開発・研究・教育における交流拠点

(3) 近隣医療機関との連携

神戸大学医学部附属病院を中心に、神戸大学の関連病院とも患者紹介・逆紹介の体制を構築するとともに、人材交流も進める。

10. 組織の概要について

本センターは以下の診療科及び業務管理部門から構成される。

①診療科

1) 食道・胃腸外科

食道癌，胃癌，大腸癌を主な対象疾患として，先進的外科的治療を行う。

2) 肝胆膵外科

肝細胞癌，転移性肝癌，胆管癌，膵臓癌などに対して先進的外科的治療を行う。

3) 呼吸器外科

肺癌，悪性胸膜中皮腫，縦隔腫瘍，転移性肺腫瘍などに対して先進的外科的治療を行う。

4) 整形外科

骨軟部腫瘍などに対して先進的外科的治療を行う。

5) 耳鼻咽喉・頭頸部外科

頭頸部癌などに対して，各科と連携し外科的根治切除と機能温存により，Quality of Life との両立を目指した先進的外科的治療を行う。

6) 泌尿器科

前立腺癌をはじめとした尿路性器悪性腫瘍に対して先進的外科治療を行う。

7) 放射線科

先進的外科治療において必要な診断的支援等を行う。

8) 麻酔科

術前・術中の管理と集中治療を含めた術後管理等を行う。

※診療にあたっては内科を含む他診療科との緊密な連携体制のもと，診療を行う。

②業務管理部門

1) 医療技術室

臨床検査，放射線，臨床工学，栄養管理等の業務を統括し，医療技術職員を効率的かつ適切な配置を行う。

- 2) 医療安全管理室
医療の安全性の確保と医療事故発生の防止を図る。
- 3) 滅菌室
医薬品器具の洗浄・検査・滅菌等を行う。
- 4) 薬剤室
医薬品の管理，統括，情報の提供，服薬指導等を行う。
- 5) 看護室
看護職員の管理，看護業務の掌握，教育・指導等を行う。
- 6) 事務室
医事，管理等の事務を行う。

11. 病床数設定及び人員の配置について

病床数の設定については、9. (1)～(3)を勘案の上、120床と設定した。但し、人員の整備を年度ごとに段階的に整備するため、病床もそれに合わせて充足させる。

また、平成28年7月29日に開催された神戸市医療専門分科会病床整備検討委員会において、医療産業都市の推進並びに地域医療の向上の観点から、「神戸国際フロンティアメディカルセンター（KIFMEC）の建物を活用した新たな開設者への配分」として、120床が留保されている。

<病床及び人員配置計画>

職種	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
病床数	30床	50床	75床	100床	120床
医師	16	23	33	37	37
看護師	30	62	81	106	106
薬剤師	2	3	3	4	4
診療放射線技師	2	2	3	4	4
臨床検査技師	2	2	3	4	4
栄養士	1	1	2	2	2
その他	9	13	14	16	17

※なお、医療法施行規則第19条に定める標準員数の算定根拠は以下のとおりである。

設定条件	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
病床数	30床	50床	75床	100床	120床
1日平均外来患者想定数	1.4	2.4	3.6	4.8	5.7
1日平均外来取扱い 処方箋想定数	1.4	2.4	3.6	4.8	5.7

職種	年度	必要人員数
医師	H29年度	$\langle 30 \text{床} + (1.4 \text{人}/2.5) \rangle < 52 \rightarrow 3 \text{人}$
	H30年度	$\langle 50 \text{床} + (2.4 \text{人}/2.5) \rangle < 52 \rightarrow 3 \text{人}$
	H31年度	$[\langle 75 \text{床} + (3.6 \text{人}/2.5) - 52 \rangle / 16] + 3 = 4.5275 \text{人}$
	H32年度	$[\langle 100 \text{床} + (4.8 \text{人}/2.5) - 52 \rangle / 16] + 3 = 6.12 \text{人}$
	H33年度	$[\langle 120 \text{床} + (5.7 \text{人}/2.5) - 52 \rangle / 16] + 3 = 7.3925 \text{人}$
薬剤師	H29年度	$(30 \text{床}/70) + (1.4/75) < 1 \rightarrow 1 \text{人}$
	H30年度	$(50 \text{床}/70) + (2.4/75) < 1 \rightarrow 1 \text{人}$
	H31年度	$(75 \text{床}/70) + (3.6/75) = 1.119429 \rightarrow 1 \text{人}$
	H32年度	$(100 \text{床}/70) + (4.8/75) = 1.492571 \rightarrow 2 \text{人}$
	H33年度	$(120 \text{床}/70) + (5.7/75) = 1.790286 \rightarrow 2 \text{人}$
看護師	H29年度	$(30 \text{床}/3) + (1.4/30) = 10.0466 \rightarrow 11 \text{人}$
	H30年度	$(50 \text{床}/3) + (2.4/30) = 16.74667 \rightarrow 18 \text{人}$
	H31年度	$(75 \text{床}/3) + (3.6/30) = 25.12 \rightarrow 26 \text{人}$
	H32年度	$(100 \text{床}/3) + (4.8/30) = 33.49333 \rightarrow 34 \text{人}$
	H33年度	$(120 \text{床}/3) + (5.7/30) = 40.19 \rightarrow 42 \text{人}$

12. その他（添付資料）

神大資料1 神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センターの基本構想

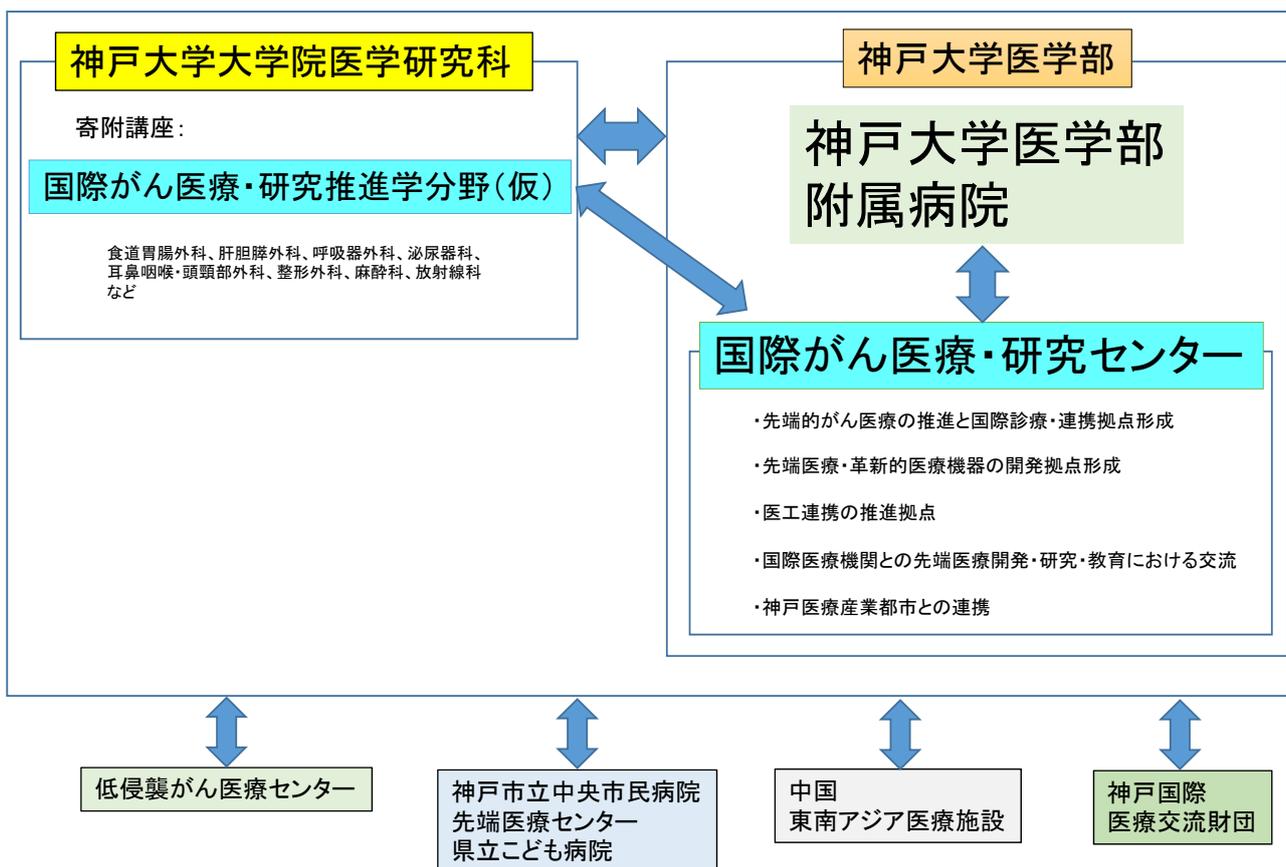
神大資料2 神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター平面図

神戸医療産業都市との連携強化とグローバル化を目指した、がん医療・研究・教育拠点形成

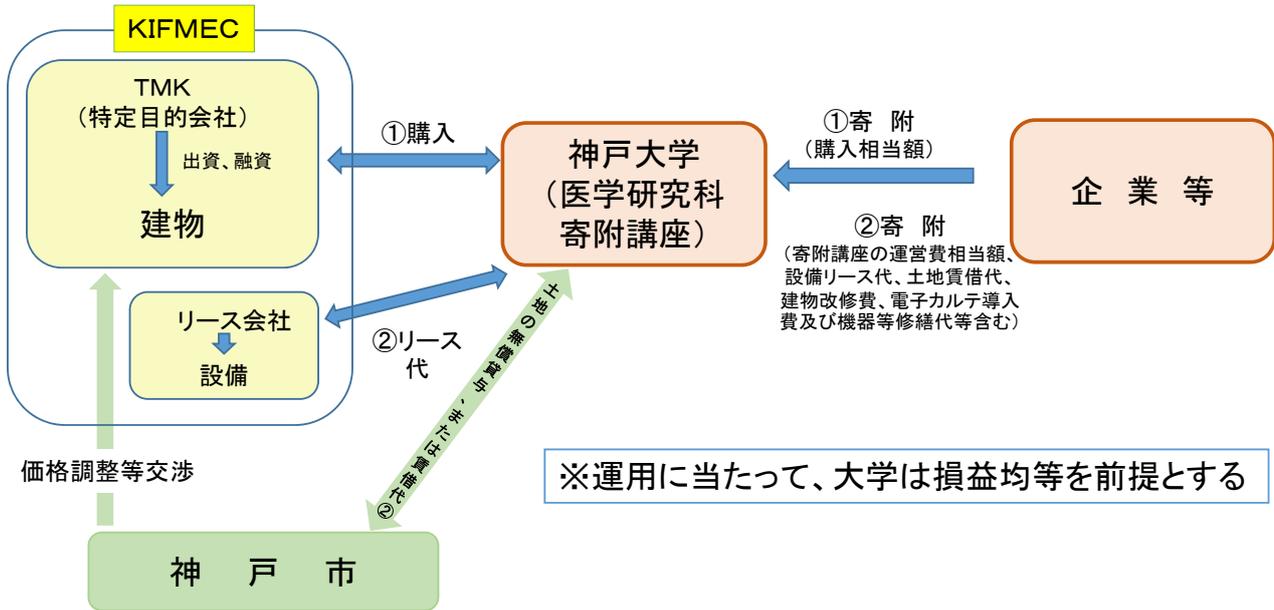
神戸大学

- 神戸大学医学研究科・医学部は、神戸市、兵庫県の唯一の国立大学であり、京阪神、ひいては日本、世界においてその存在意義を高め、次世代の後継者たちに活躍の場、そして夢を与えていくために神戸医療産業都市とさらなる連携を強化しながら、ポートアイランド地区に診療・教育・研究の新たな拠点として国際がん医療・研究センター（仮称）を設置することが非常に重要であると考えている。
- 本プロジェクトは神戸大学として、診療・研究・教育の機能拡充、質向上に向けて大きな分岐点となる。
- 国際がん医療・研究センター（仮称）を中心として、先端がん医療の推進、国際診療の拠点形成、さらには次世代医療、新規医療機器の研究・開発、国際的な医療教育の拠点を形成し、医学研究科・医学部、附属病院と連携してその力を結集し、本プロジェクトを発展させていく。

国際がん医療・研究センター（仮称）



ポートアイランド地区診療拠点 設置構想に関わるスキーム



国際がん医療・研究センター(仮称) 部門等配置(案)

階	面積	部門等
8F	157㎡	機械室 レストラン
7F	1,421㎡	病棟(38床) 臨床研究専用病床含む
6F	1,421㎡	病棟(38床)
5F	1,421㎡	病棟(38床)
4F	1,532㎡	教育・研究開発拠点 (臨床研究推進センター分室 医工連携の推進拠点など) 診療録管理室 病理診断室 事務室
3F	2,357㎡	集中治療室(6床) 手術室(5室) 臨床検査室
2F	2,365㎡	生理検査室 一般撮影室 透視室 CT MRI室 血管造影室 内視鏡室 診察室 受付 事務室 相談室
1F	2,589㎡	薬剤部 調剤・製剤室 栄養管理部 調理室 リネー 駐車場